

営業利益30億

# 4年前倒しで達成

## オリコンサル新ビジョン策定へ

オリエンタルコンサルタンツホールディングスは、2021年9月期の連結業績が当初の予想を上回り、2025年ビジョン・中期経営計画の目標値である営業利益30億円を4年前倒しで達成する見通しとなったことから、新たな2030年ビジョン・中期経営計画を策定する。11月中旬に公表する予定だ。

21年9月期は、国土強靱化5か年加速化対策などによるインフラ投資予算の増加を背景に、国内市場で防災・減災

関連のハード・ソフト対策業務、道路・河川・港湾などの維持管理業務の受注が堅調に推移。コロナ禍の影響が大きい海外市場も回復傾向にあるとして、連結業績予想を上方修正した。売上高は20年11月公表の当初予想に比べ7・9%増の685億円（前期比8・9%増）、営業利益は9・1%増の30億円（10・8%増）、経常利益が20・3%増の32億円（26・1%増）、純利益が23・5%増の20億500万円（33・6%増）を見込んでいる。